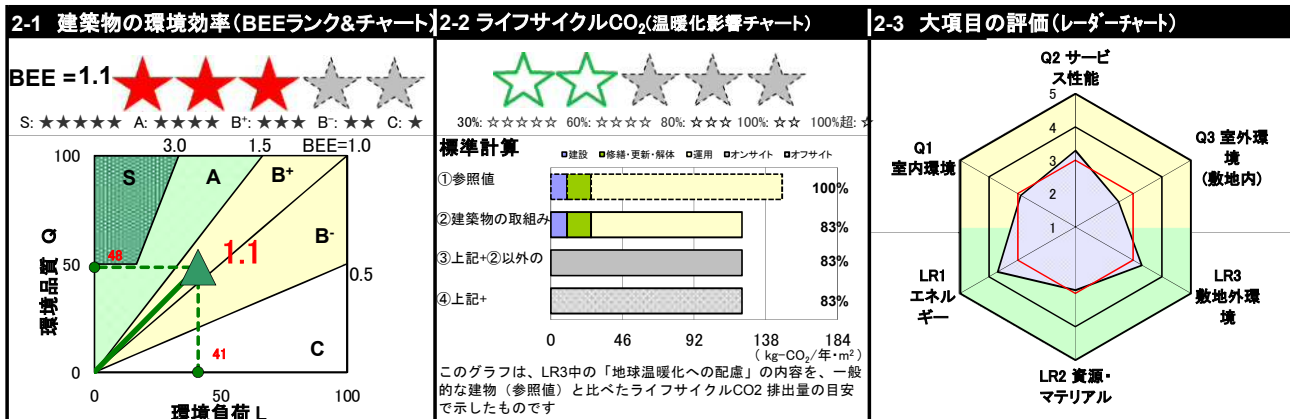


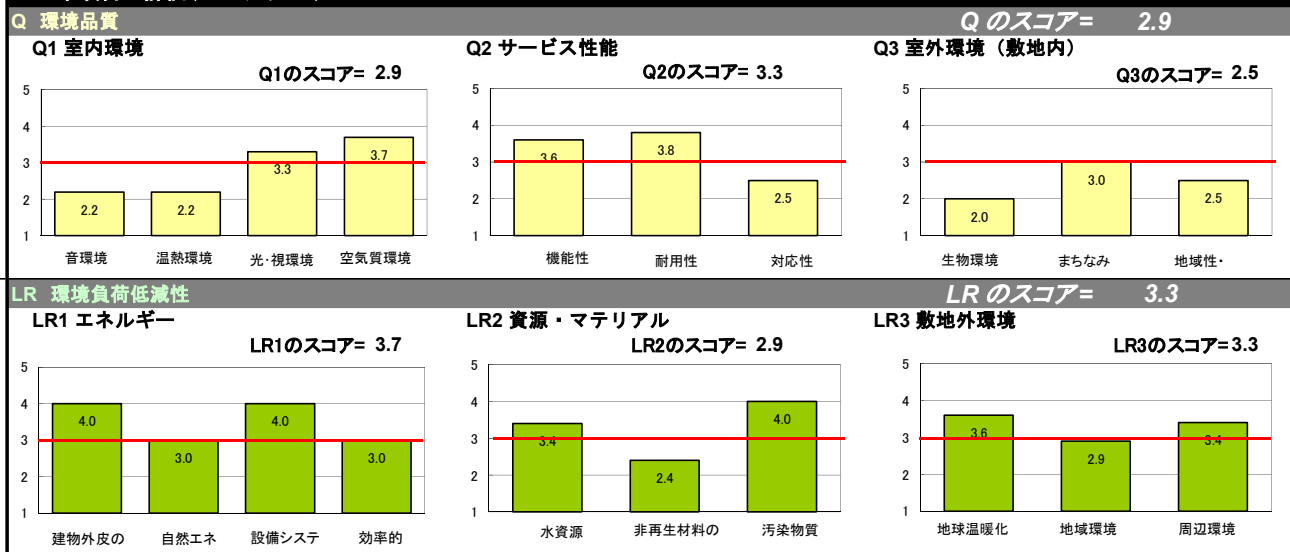
CASBEE®-建築(新築) 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2014年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2014(v.2.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	白梅下石田ホーム 西館	階数	地上3F
建設地	静岡県浜松市東区	構造	S造
用途地域	指定なし	平均居住人員	60 人
気候区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年
建物用途	病院	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2016年2月 予定	評価の実施日	2015年6月8日
敷地面積	1,559 m ²	作成者	井下 禎宏
建築面積	876 m ²	確認日	
延床面積	2,491 m ²	確認者	



2-4 中項目の評価(バーチャート)



3 設計上の配慮事項

総合		その他
地域に溶け込む、誰もが使いやすく、地球環境に配慮した計画。		0
Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境(敷地内)
室内環境向上のため、効率的な冷暖房設備、換気設備、照明設備を用いた。また、外壁、屋根には断熱性能が高い材料を用いて省エネルギーに努めた。	ユニバーサルデザインを考慮し、誰もが使いやすい建物を目指した。内装外装には耐久性のある材料を採用した。	周囲の街並みに溶け込むような外観とた。また、敷地には緑地をなるべく設けた。
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
外皮に断熱性の高いALC板を使用し熱負荷の低減に努めた。	有害物質を含まない低環境負荷材を用いた。また節水型の衛生器具を採用した。	地域の気候風土に配慮し、建物配置など考慮した。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと

■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される